

② 本日の話に登場した ペット諺(ことわざ)など (猫、犬猫) 2024.06.

No.	PPT 番号	ことば	大意	ジャンル	備考
24	18	猫の手も借りたい	とても忙しいので、誰でも良いから手伝ってほしい。	諺	
25	23	猫に小判	人間にとって貴重な小判も、猫には何の役にも立たない。	諺	
26	23	猫に鰹節	猫の好物の魚を猫のそばに置く⇒油断のできない状況のこと。	諺	
27	23	猫を被る	本性を隠して、おとなしそうに見せること。	慣用句	
28	23	猫なで声	猫をなでる時などに使う、甘いやさしい声。猫が人になでられるときに出す、媚びを含んだ鳴き声、の意味も。	熟語	
29	23	猫かわいがり	猫をかわいがるように、ひたすら甘やかしてかわいがること。	慣用句	
30	23	借りてきた猫	慣れない場所に連れてこられた猫はおとなしい。⇒いつもと違い、とてもおとなしい様子。	慣用句	
31	23	猫舌	熱いものを食べるのが苦手	熟語	
32	23	猫背	背中が丸まっていること(猫が「立ち座り」しているように)	熟語	
33	23	猫の額(ひたい)	とても狭いことの譬え	慣用句	
34	23	猫糞(ねこばば)	猫が自分の糞を土や砂で隠すことから、拾ったものなどをこっそり自分のものにしてしまうこと。	熟語	
35	23	猫跨(また)ぎ	猫も跨いで通るほど、味の悪い魚。	熟語	
36	23	猫の寒恋い	暑い夏に、冬の寒さを恋しがる。	諺	
37	24	魚を猫に預ける	猫の前に魚を置いたら、食べられるに決まっている。⇒自ら過ちが起きやすい状態を作ってしまうこと。	諺	
38	24	猫の首に鈴	効果があることはよくわかっているが、誰にもできない。	諺	
39	24	鳴く猫鼠を捕らず	よく鳴く猫に限って鼠を捕らないものだ⇒口数の多い人に限って実行力に欠ける。	諺	
40	24	鼠捕る猫は爪を隠す	鼠を良く捕る猫に限って闘争的な様子は見せない⇒優れた才を持つものは謙虚で、むやみにひけらかさない。	諺	
41	24	窮鼠猫を噛む	鼠のような弱い者でも、追い詰められ逃げ場を失うと開き直って、勝ち目のない敵に対してでも立ち向かい、思いがけない力で反撃することがある。	諺	
42	24	雀の上の鷹 猫の下の鼠	鷹が雀を、猫が鼠を狙っている。⇒危険が迫っている様子。	諺	
43	24	皿嘗めた猫が咎を負う	魚をくわえて逃げた猫はセーフ、その皿を舐めていた猫は捕まって・・・⇒巨悪は罰せられず小悪が罰せられる。	諺	
44	24	猫を追うより皿を引け	何度追っても猫は戻ってくるから、いつそ皿をどこかへ持って行ったほうがいい⇒トラブルの解決は原因となるものを取り除くことだ。	諺	
45	24	猫は目に時計あり	瞳の形が変わり、時計のようだ。	諺	
46	25	冬の雨が三日降れば猫の顔が三尺伸びる	冬は晴の日よりも雨の方が暖かいので、寒いのか苦手な猫は雨の日が続くと相手を崩して喜び、顔が三尺も伸びてしまう。	諺	
47	25	女の心は猫の目	猫の目が光の当たりかたでクルクル変化するように、女心も気まぐれで変わりやすい。	諺	
47	25	猫が顔を洗うと雨が降る	雨が近くなると湿度が上がり、それを取除こうとして猫が顔を洗う。	諺	
48	25	女の腰と猫の鼻はいつも冷たい	(健康な猫の鼻は、いつも湿っていて冷たいのです。)	諺	
49	25	虎を描きて猫に類す	力量のないものが達人のマネをしても不成功に終わるものだ。	諺	
51	25	結構毛だらけ 猫灰だらけ	たいへん結構だ、という意味の語呂合わせ。	諺	地口
52	25	猫の子一匹いない	誰〜も居ない、という意味の誇張表現。⇨人っ子一人いない	慣用句	
53	25	猫は土離れ三寸にして身をかかわす	猫を高いところから落としても身軽に着地することから、猫の身体能力の高さに着目、感嘆している。	諺	
54	27	犬に念仏、猫に経	ありがたい言葉も、犬猫にとっては効き目がない。	諺	
55	27	犬猫は三日扶持すれば恩を忘れず	犬猫でさえも、三日飼えば恩を忘れない。⇒人間は恩を忘れてはいけませんよ、という戒め。(犬と猫を別け隔てしていない。)	諺	一般に知られているのと正反対の内容
56	27	犬は人に付き猫は家に付く	犬は飼い主になつく。猫は住みついた家に執着する。	諺	
57	27	犬は三日飼えば三年恩を忘れないが猫は三年の恩を三日で忘れる	犬は情が厚く、三日飼えば三年は恩を忘れない。猫は薄情で、三年飼っても三日で恩を忘れてしまう。	諺	一般にはこちらが知られている。
58	27	It's Raining Cats and Dogs	降れば土砂降り	諺(?)	